



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社HCSホールディングス 上場取引所 東
コード番号 4200 URL <https://www.hcs-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹村 正宏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 鳥越 慎司 TEL 03 (5690) 9435
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,017	△19.6	△21	—	△19	—	△28	—
2023年3月期第1四半期	1,265	11.5	97	51.8	100	27.9	49	39.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △29百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 56百万円 (36.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△10.58	—
2023年3月期第1四半期	18.36	17.84

(注) 2024年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,474	3,616	79.7
2023年3月期	4,514	3,680	80.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,565百万円 2023年3月期 3,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	17.50	27.50
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	10.00	—	17.50	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,100	△12.4	△95	—	△91	—	△84	—	△31.61
通期	4,600	0.2	17	△92.9	50	△83.0	2	△98.7	0.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	2,661,900株	2023年3月期	2,647,500株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	一株	2023年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	2,652,247株	2023年3月期1Q	2,691,700株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
（継続企業の前提に関する注記）	7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	7
（セグメント情報）	7
（重要な後発事象）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）におけるわが国経済は、物価高の懸念はあるものの、コロナ禍から経済活動の正常化が進む中、内需を中心に景気は緩やかな回復基調にあります。一方、海外においても景気回復傾向にありましたが、欧米の金融引き締めの影響からの減速懸念もあり、わが国経済に及ぼす影響については引き続き注意深く見守る必要があります。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業の生産性向上を目的とした業務の自動化・省力化やデータ活用、事業変革推進に向けたクラウド移行やローコード開発等による旧来の基幹システムの刷新シフト等、デジタルトランスフォーメーション（DX）領域における企業のIT投資需要は引き続き底堅く、増加基調を維持しております。

このような状況下、当社グループにおきましては、前期の大幅減収減益から事業の立て直しを図るために、情報サービス事業やERP事業ではエンジニア育成及びベースアップ等の人材投資強化を図り、デジタルマーケティング事業ではフィールド業務DXサービスの開発に注力しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,017百万円（前年同四半期比19.6%減）、営業損失は21百万円（前年同四半期は営業利益97百万円）、経常損失は19百万円（前年同四半期は経常利益100百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は28百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益49百万円）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（情報サービス事業）

マスター関連業務の売上は増加いたしました。ソフトウェア開発業務及びSalesforce等のクラウド関連案件の売上は減少いたしました。以上の結果、売上高は657百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。利益面では、ベースアップ等の人的資本への投資等による原価上昇の影響により、セグメント利益は101百万円（同22.0%減）となりました。

（ERP事業）

SAP導入支援・開発業務は売上が増加し、RPS（リソースプランニングサポート）は前年同期並みに推移いたしました。以上の結果、売上高は324百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。利益面では、ベースアップ等の人的資本への投資等による原価上昇の影響により、セグメント利益は88百万円（同11.4%減）となりました。

（デジタルマーケティング事業）

デジタルマーケティング支援業務では、前年第3四半期後半から主要取引先の方針変更のため同社との取引が大幅に縮小した影響により、売上は大幅に減少いたしました。一方、「点検エース」を中心とするパッケージ販売は前年同期並みの推移となりました。なお、フィールド業務DXサービスは開発継続中であります。以上の結果、売上高は35百万円（前年同四半期比86.0%減）、セグメント損失は15百万円（前年同四半期は53百万円のセグメント利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ35百万円減少し2,138百万円となりました。これは主として、現金及び預金、貯蔵品、その他に含まれる前払費用及び未収還付法人税等が増加した一方で、売掛金及び契約資産が減少したものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し2,335百万円となりました。これは主として、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が増加した一方で、建物（純額）、のれん及び投資その他の資産に含まれる投資有価証券が減少したものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ30百万円増加し814百万円となりました。これは主として、その他に含まれる未払費用及び預り金が増加した一方で、買掛金、短期借入金、未払法人税等及び賞与引当金が減少したものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し43百万円となりました。これは主として、長期借入金が増加したものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ64百万円減少し3,616百万円となりました。これは主として、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金が増加した一方で、剰余金の配当及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に「2023年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,510,954	1,529,422
売掛金及び契約資産	547,462	446,300
仕掛品	1,424	4,916
貯蔵品	3,203	15,518
その他	111,391	142,649
貸倒引当金	△138	△104
流動資産合計	2,174,297	2,138,705
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	721,367	709,280
土地	938,379	938,379
その他(純額)	28,499	28,035
有形固定資産合計	1,688,246	1,675,695
無形固定資産		
のれん	157,014	149,163
その他	89,369	88,389
無形固定資産合計	246,384	237,552
投資その他の資産	405,524	422,726
固定資産合計	2,340,155	2,335,975
資産合計	4,514,453	4,474,680
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,866	99,628
短期借入金	250,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	20,004	20,004
未払法人税等	61,661	21,435
賞与引当金	113,726	59,486
役員賞与引当金	4,560	4,048
株主優待引当金	2,932	698
その他	220,118	379,334
流動負債合計	783,869	814,635
固定負債		
長期借入金	6,628	1,627
その他	43,028	41,835
固定負債合計	49,656	43,462
負債合計	833,525	858,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	190,174	196,027
資本剰余金	2,488,826	2,494,680
利益剰余金	949,134	874,745
株主資本合計	3,628,135	3,565,453
非支配株主持分	52,792	51,128
純資産合計	3,680,927	3,616,581
負債純資産合計	4,514,453	4,474,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,265,804	1,017,807
売上原価	820,141	685,495
売上総利益	445,662	332,311
販売費及び一般管理費	348,299	353,942
営業利益又は営業損失(△)	97,363	△21,631
営業外収益		
受取利息	0	—
不動産賃貸収入	21,827	21,127
その他	1,022	1,169
営業外収益合計	22,850	22,297
営業外費用		
支払利息	1,034	646
持分法による投資損失	4,062	7,009
不動産賃貸原価	11,276	12,189
その他	3,305	134
営業外費用合計	19,679	19,979
経常利益又は経常損失(△)	100,534	△19,313
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	100,534	△19,313
法人税、住民税及び事業税	59,142	34,214
法人税等調整額	△15,218	△23,806
法人税等合計	43,923	10,407
四半期純利益又は四半期純損失(△)	56,611	△29,721
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	7,201	△1,663
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	49,409	△28,057

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	56,611	△29,721
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	370	—
その他の包括利益合計	370	—
四半期包括利益	56,981	△29,721
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,767	△28,057
非支配株主に係る四半期包括利益	7,213	△1,663

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	情報サービス 事業	E R P 事業	デジタルマーケ ティング事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	686,855	322,174	256,775	1,265,804	—	1,265,804
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	686,855	322,174	256,775	1,265,804	—	1,265,804
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,000	3,480	70	4,550	△4,550	—
計	687,855	325,654	256,845	1,270,354	△4,550	1,265,804
セグメント利益	129,942	100,130	53,408	283,481	△186,118	97,363

(注) 1. セグメント利益の調整額△186,118千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、持株会社運営に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	情報サービス 事業	ERP事業	デジタルマーケ ティング事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	657,321	324,665	35,820	1,017,807	—	1,017,807
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	657,321	324,665	35,820	1,017,807	—	1,017,807
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,685	5,400	—	7,085	△7,085	—
計	659,006	330,065	35,820	1,024,892	△7,085	1,017,807
セグメント利益又は損失(△)	101,365	88,684	△15,765	174,284	△195,915	△21,631

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△195,915千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、持株会社運営に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。